

2004年12月期
第1四半期
業績説明資料

2004年 4月27日(火)

株式会社 大塚商会

第1四半期業績のポイント

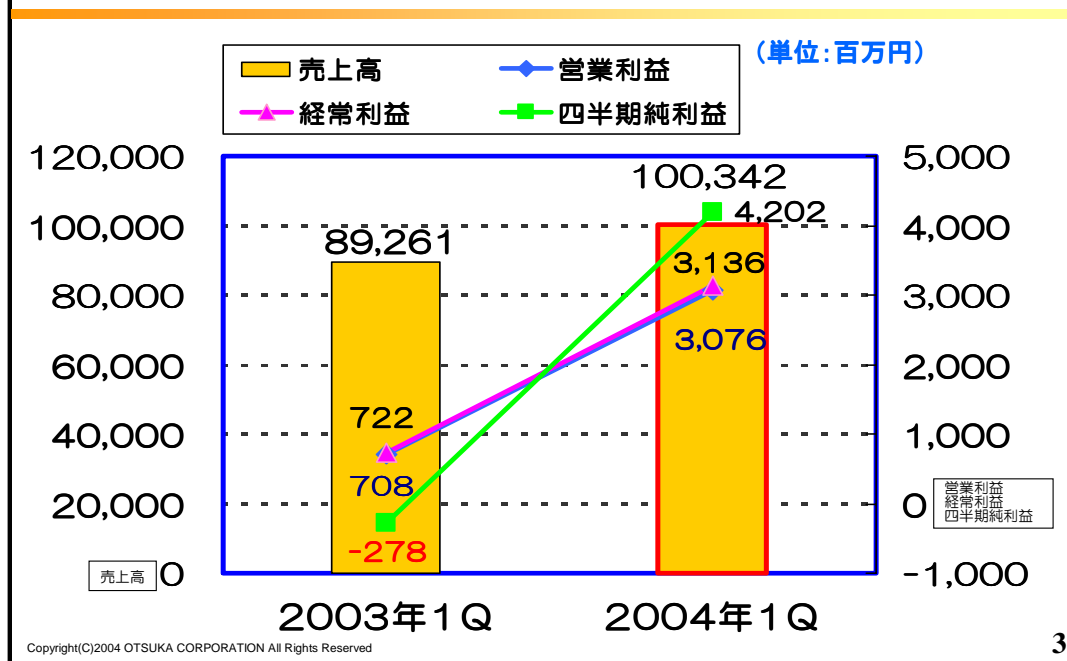
1. 連結売上高が四半期で1,000億円を突破
2. 連結の営業利益、経常利益が4倍増
3. 「たのめーる」売上高100億円を突破

第1四半期業績の概況

(単位：百万円)

	連 結	前年同期比	単 体	前年同期比
売 上 高	100,342	+12.4%	91,725	+13.7%
営 業 利 益	3,076	+334.2%	2,440	+3624.9%
経 常 利 益	3,136	+334.4%	2,566	+1829.8%
四半期純利益	4,202	-	3,837	-

売上高・利益の状況



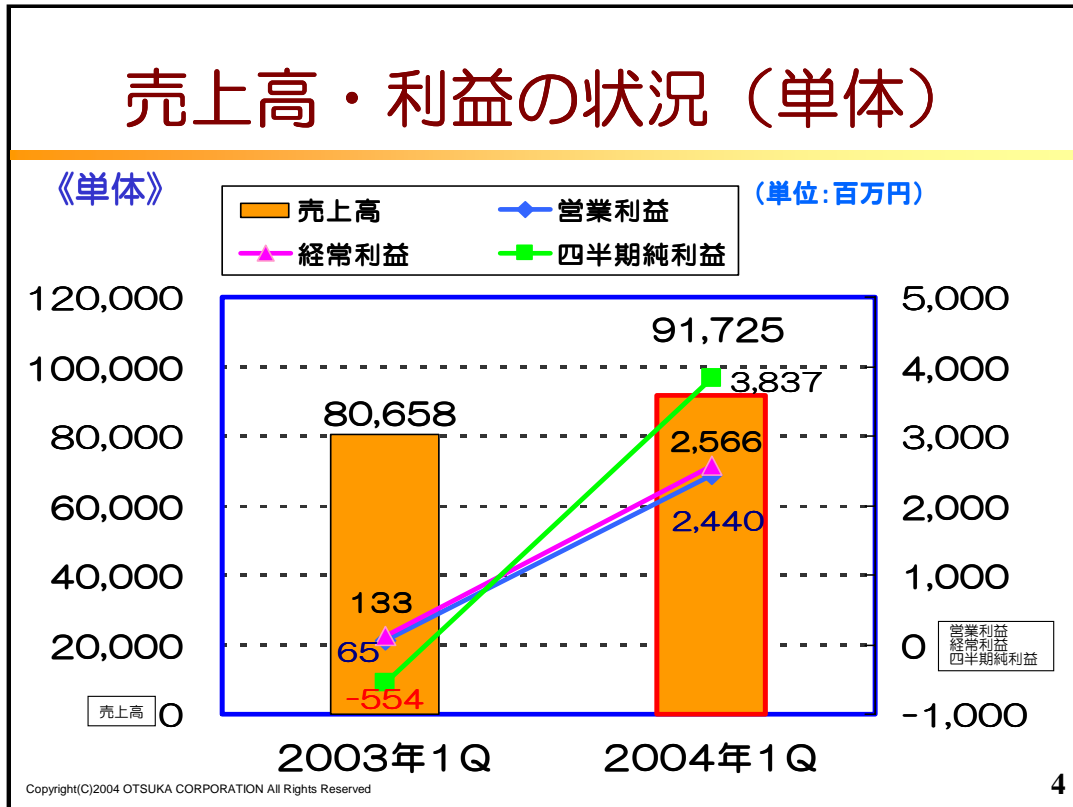
(単位:百万円)

	2003年 12月期1Q	2004年12月期1Q		
	金額	金額	前年増減額	前年同期比
売上高	89,261	100,342	11,081	+12.4%
営業利益	708	3,076	2,368	+334.2%
経常利益	722	3,136	2,414	+334.4%
四半期純利益	-278	4,202	4,481	—

ポイント:

1. 連結売上高が110億81百万円増加(+12.4%)し四半期で初めて1,000億円を突破。
2. 前年同期はイラク問題、株価低迷などで市況が不振。3月末の期末需要に盛り上がりを欠く。また本社移転関連費用3億2百万円、特別損失4億38百万円合計7億40百万円で、当期純利益は△2億78百万円であった。
3. 当期は厚生年金基金の代行返上特別利益54億81百万円、特別損失で固定資産売却損6億26百万円、会計基準変更時差異償却4億73百万円などを計上。

売上高・利益の状況（単体）



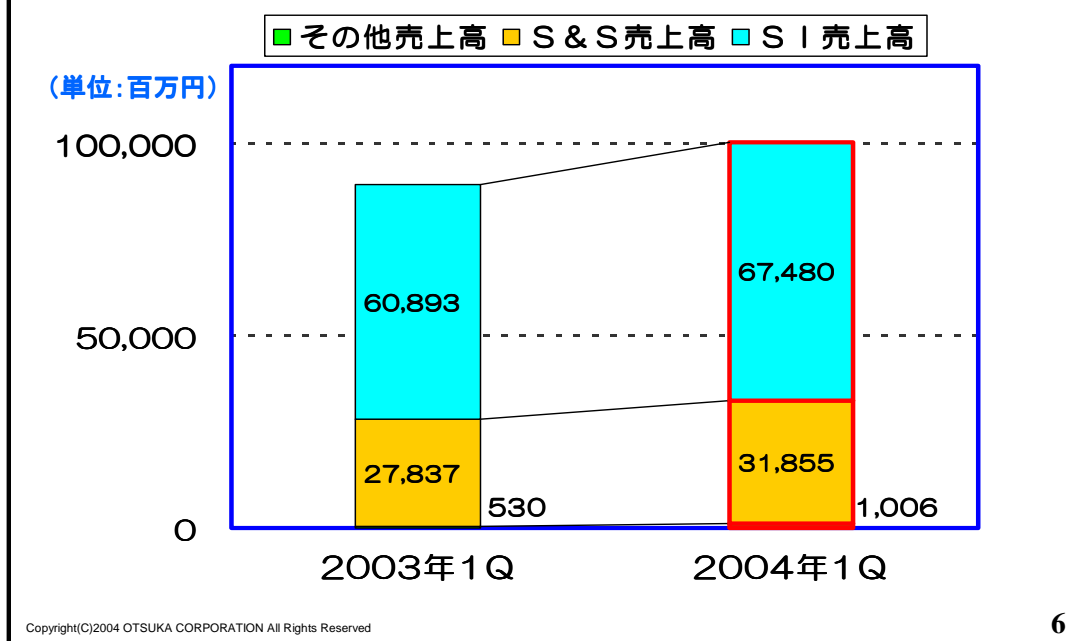
(単位：百万円)

	2003年 12月期1Q	2004年12月期1Q		
	金額	金額	前年増減額	前年同期比
売上高	80,658	91,725	11,067	+13.7%
営業利益	65	2,440	2,375	+3624.9%
経常利益	133	2,566	2,433	+1829.8%
四半期純利益	-554	3,837	4,391	-

第1四半期のトピックス

- 製造業 : 大企業から中堅・中小企業へ
流通/サービス : 基幹系リプレース
- リプレース : Y2K
: Windows NT、98
: 消費税総額表示
- ブロードバンドインフラ整備 : 電子申告・電子入札・電子納品 対応
- セキュリティ : コンサル・監視保守・ソフト保守・アセット等
- 年度末需要 : 市況環境の好転によるIT 投資が回復基調

セグメント別売上高



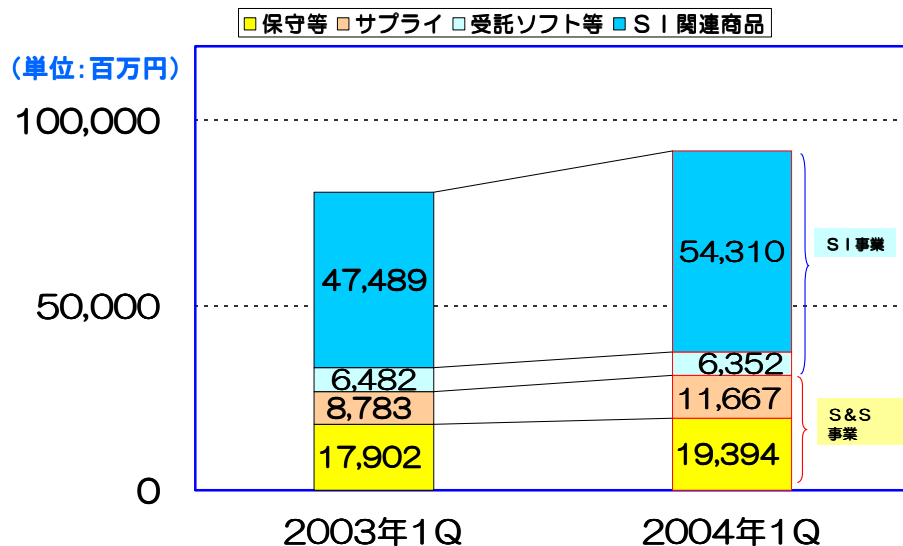
セグメント別売上高

(単位:百万円)

	2003年 12月期 1Q	2004年12月期1Q		
	金額	金額	前年 増減額	前年 同期比
合計	89,261	100,342	11,081	+12.4%
システムインテグレーション事業	60,893	67,480	6,587	+10.8%
サービス&サポート事業	27,837	31,855	4,018	+14.4%
その他の事業	530	1,006	475	+89.6%

セグメント別売上高（単体）

《単体詳細セグメント別》



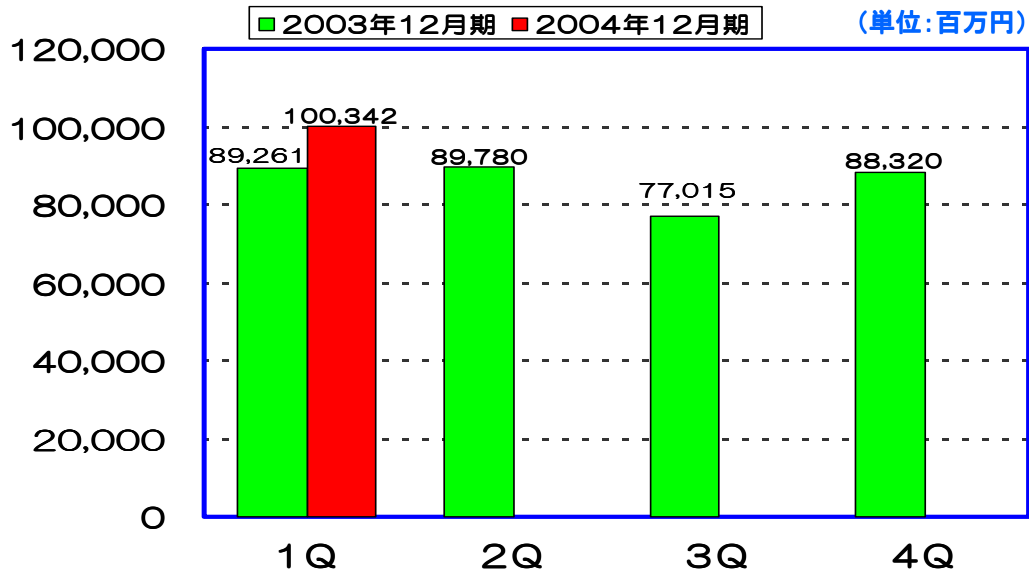
Copyright(C)2004 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved

7

単体詳細セグメント別売上高

		2003年12月期1Q	2004年12月期1Q		
		金額	金額	前年増減額	前年同期比
システムインテグレーション事業	S I 関連商品	47,489	54,310	6,820	+14.4%
	受託ソフト等	6,482	6,352	-129	-2.0%
サービス&サポート事業	サプライ	8,783	11,667	2,884	+32.8%
	保守等	17,902	19,394	1,491	+8.3%

売上高の四半期推移



Copyright(C)2004 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved

8

四半期別売上高

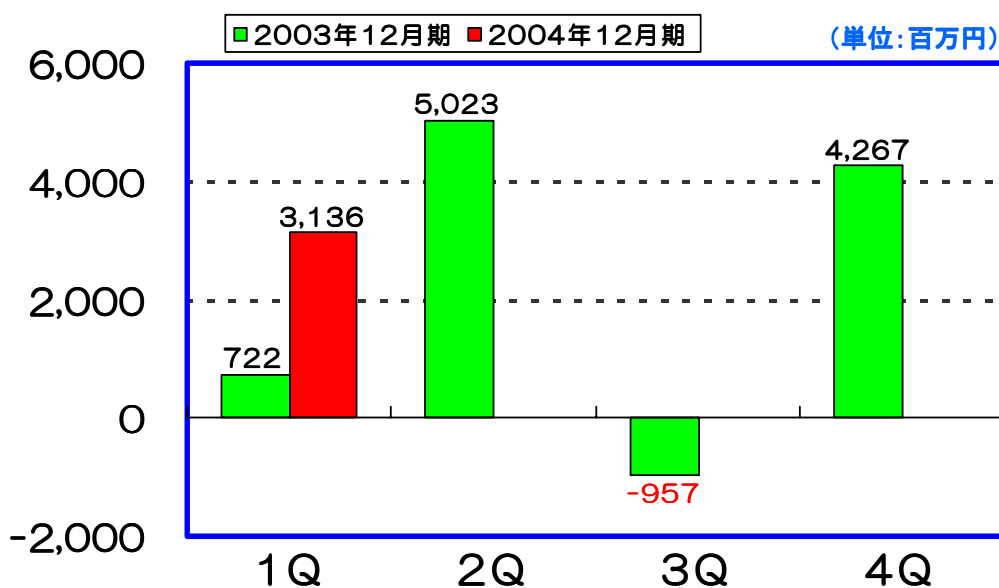
(単位:百万円)

	1Q	2Q	3Q	4Q
2003年12月期	89,261	89,780	77,015	88,320
2004年12月期	100,342	---	---	---

ポイント:

1. 四半期ごとに変動がある。
2. 例年、第3四半期は売上高の谷となる。

経常利益の四半期推移



Copyright(C)2004 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved

9

四半期別経常利益

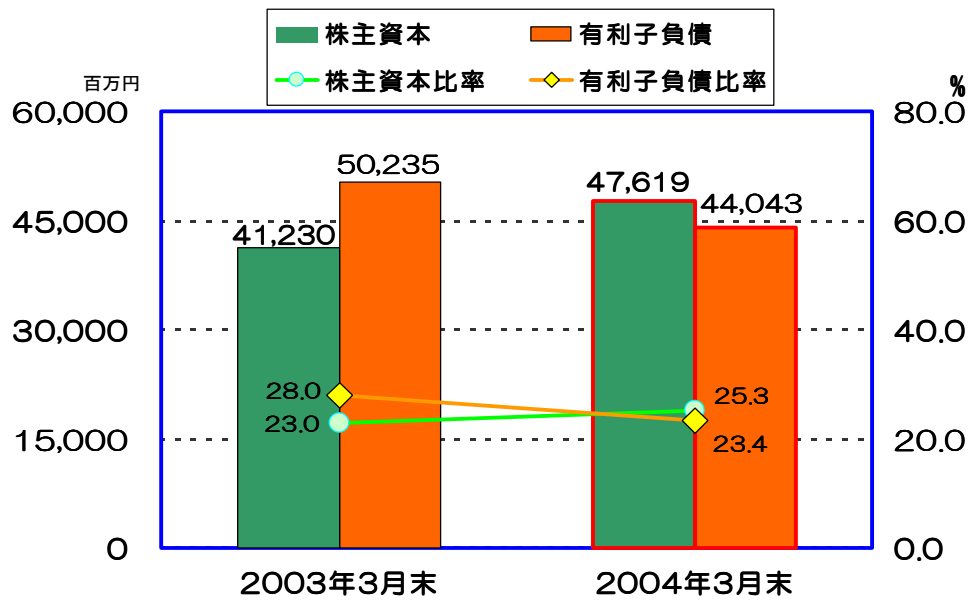
(単位:百万円)

	1Q	2Q	3Q	4Q
2003年12月期	722	5,023	-957	4,267
2004年12月期	3,136	---	---	---

ポイント:

1. 四半期ごとに変動がある。
2. 例年、第3四半期の経常利益はマイナス。

株主資本と有利子負債



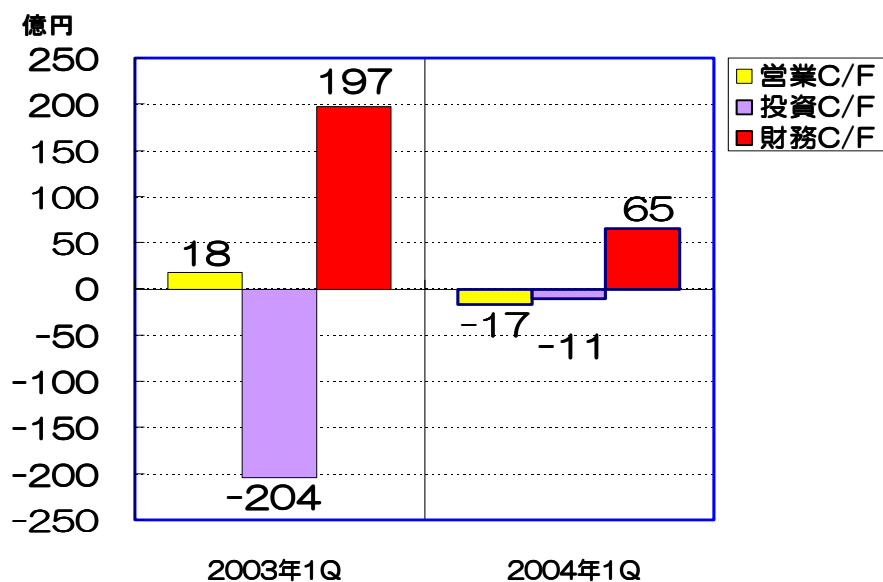
Copyright(C)2004 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved

10

ポイント：

1. 有利子負債が61億91百万円減少。

キャッシュ・フローの状況



Copyright(C)2004 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved

11

ポイント：

1. 営業キャッシュ・フロー マイナスの主な要因

売上債権の増加 $\Delta 56$ 億 1百万円

仕入債務の増加 36億96百万円

たな卸資産の増加 $\Delta 12$ 億42百万円

重点戦略事業の状況（単体）

（単位：百万円）

《単体》

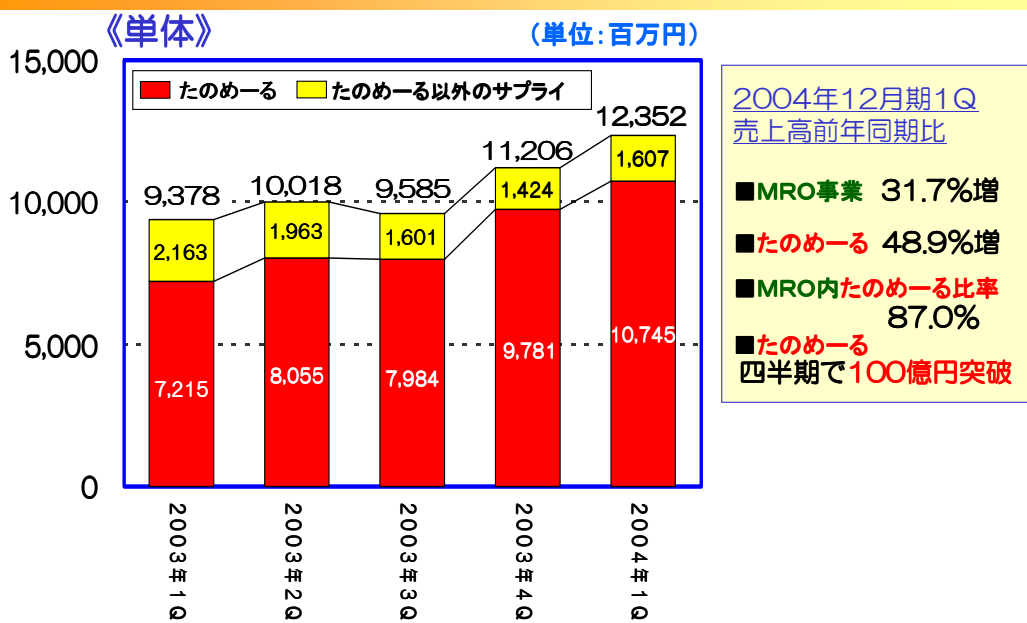
	2003年12月期 1Q	2004年12月期1Q		
	金額	金額	前年増減	前年同期比
M R O	9,378	12,352	2,974	+31.7%
S M I L E	4,505	4,822	317	+7.0%
（内、ソフト+保守）	2,148	2,677	529	+24.7%
O D S 2 1	3,786	5,200	1,414	+37.4%
セキュリティ	1,474	2,164	690	+46.8%

< 販売台数 >

（単位：台）

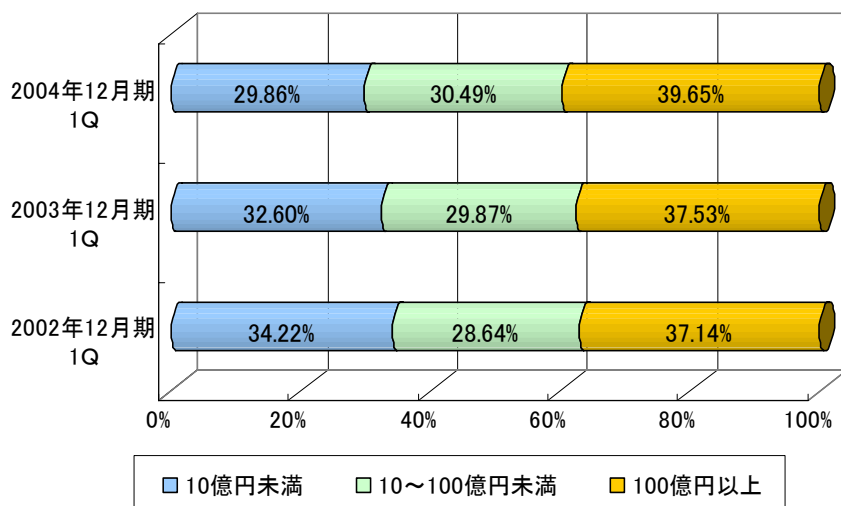
複 写 機	6,486	6,923	437	+6.7%
（内カラー複写機）	2,411	3,091	680	+28.2%
サ ー バ	5,857	7,128	1,271	+21.7%
パ ソ コ ン	112,709	123,171	10,462	+9.3%

MRO事業の売上高推移（単体）



顧客企業の年商別売上構成（単体）

《単体》



ポイント：

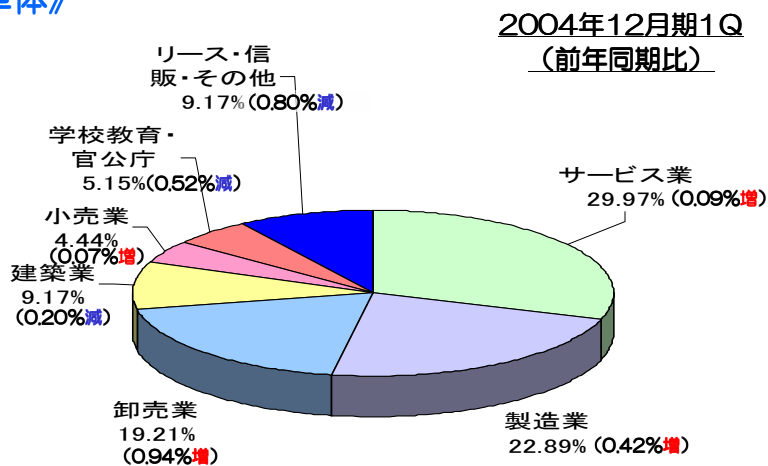
1. 金額では、企業規模別を問わず増加している。

2. 年商別の増減額と構成比の増減。

- ・ 100億円以上 +60億40百万円（+2.12ポイント）
- ・ 10~100億円未満 +38億49百万円（+0.62ポイント）
- ・ 10億円未満 +10億89百万円（-2.74ポイント）

顧客企業の業種別売上構成（単体）

《単体》



Copyright(C)2004 OTSUKA CORPORATION All Rights Reserved

15

ポイント：

1. サービス業、製造業、卸売業が、金額、構成比ともに増加。
2. 主な業種の増減額と構成比の増減。

- ・ サービス業 +33億87百万円（+0.09ポイント）
- ・ 製造業 +28億73百万円（+0.42ポイント）
- ・ 卸売業 +28億84百万円（+0.94ポイント）

中間期および通期の計画

《連結》

(単位：百万円)

	2004年 12月期1Q	2004年 中間期計画	2004年 通期計画
売上高	100,342	186,500	359,000
営業利益	3,076	6,580	10,220
経常利益	3,136	6,540	10,100
当期純利益	4,202	4,690	6,000

当第1四半期の業績は好調に推移しましたが、今後の見通しにつきましては円高の進展、素材高騰など企業業績に影響を与える要素や、イラク問題の長期化など不透明な要素も多く、2004年2月5日に公表しました中間期および通期の業績予想に変更はありません。

本資料についてのご注意

1. 本資料に記載しております各四半期の業績は、会計監査人による監査を受けておりません。
2. 本資料は、2004年12月期第1四半期の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
3. 本資料のなかで記述しております将来の動向や業績等に関する見通しは、歴史的事実でないためリスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測しえない経済状況の変化などさまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供する製品やサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
4. 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
5. 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。